

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 9 日 (2021.9.9)

【公表番号】特表 2020-529845 (P2020-529845A)

【公表日】令和 2 年 10 月 15 日 (2020.10.15)

【年通号数】公開・登録公報 2020-042

【出願番号】特願 2020-505248 (P2020-505248)

【国際特許分類】

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

C 0 7 K 1/22 (2006.01)

C 0 7 K 1/16 (2006.01)

C 0 7 K 1/20 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 6/58 (2020.01)

A 6 1 L 27/22 (2006.01)

A 6 1 L 27/58 (2006.01)

A 6 1 L 27/38 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/08 (2006.01)

A 6 1 K 38/16 (2006.01)

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

A 6 1 K 47/12 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/12 (2006.01)

C 1 2 N 15/85 (2006.01)

C 1 2 N 15/62 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 P 21/02 C

C 0 7 K 14/47 Z N A

C 0 7 K 1/22

C 0 7 K 1/16

C 0 7 K 1/20

C 1 2 N 5/10

A 6 1 K 6/58

A 6 1 L 27/22

A 6 1 L 27/58

A 6 1 L 27/38 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 0 7

A 6 1 P 19/08

A 6 1 K 38/16

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/12

C 0 7 K 19/00

C 0 7 K 16/00

C 1 2 N 15/12

C 1 2 N 15/85 Z
C 1 2 N 15/62 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

W n t ポリペプチドを調製する方法であって、前記方法は：

a) シャペロンに結合されるW n t ポリペプチドを含むW n t ポリペプチド - シャペロン複合体を生成するために、調整培地中の細胞においてW n t ポリペプチドとシャペロンを共発現する工程；

b) 精製されたW n t ポリペプチドを生成するために、スルホン化された多環芳香族化合物で固定されたカラムを用いて前記W n t ポリペプチド - シャペロン複合体からW n t ポリペプチドを溶出する工程；および

c) リボソームW n t ポリペプチドを生成するために、精製されたW n t ポリペプチドを、リボソームの水溶液に接触させる工程、を含む、方法。

【請求項2】

シャペロンはF r i z z l e d タンパク質を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

シャペロンはF r i z z l e d - 8 融合タンパク質を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

F r i z z l e d - 8 融合タンパク質は、切断されたF r i z z l e d - 8 タンパク質を含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

F r i z z l e d - 8 融合タンパク質はI g G F c 部分をさらに含む、請求項3に記載の方法。

【請求項6】

W n t ポリペプチドはW n t 3 A ポリペプチドである、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

W n t 3 A ポリペプチドは、S E Q I D N O : 1 に対して少なくとも90%の配列同一性を含む、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

請求項1から7のいずれかに記載の方法により生成される医薬組成物であって、該医薬組成物はリボソームW n t 3 A ポリペプチドを含み、医薬組成物に存在する活性なW n t 3 A ポリペプチドの量は、骨移植片材料に投与されるときに約0.5 ng / μ L 以下のE C 5 0 をもたらず、医薬組成物。

【請求項9】

W n t 3 A ポリペプチドは、S E Q I D N O : 1 に対して少なくとも90%の配列同一性を含む、請求項8に記載の医薬組成物。

【請求項10】

W n t 3 A ポリペプチドは、S E Q I D N O : 1 のアミノ酸配列からなる、請求項9に記載の医薬組成物。

【請求項11】

W n t 3 A ポリペプチドは、約1～約33のアミノ酸の切断、随意にC末端切断を含む、請求項8に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

W n t ポリペプチドは、S E Q I D N O : 1 に記載のアミノ酸残基 2 0 9 に対応するアミノ酸位置において脂質修飾を含む、請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

W n t ポリペプチドはパルミチン酸で修飾される、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

W n t 3 A ポリペプチドは、S E Q I D N O : 2 に対して少なくとも 9 0 % の配列同一性を含む、請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

W n t 3 A ポリペプチドは、S E Q I D N O : 1 のアミノ酸配列からなる、請求項 14 に記載の医薬組成物。